

■BT-Work Remote (ver.3.1.1b) 主な変更点

調整のため使用できなかった動画録画機能に、最新のFirefoxで対応しました。

本バージョンアップは、サーバー側のみで行いますのでBT-300/350で使用するアプリのバージョンアップは必要ありません。

【重要】 サポートブラウザを最新のGoogle Chromeまたは、Firefoxに変更を致します。

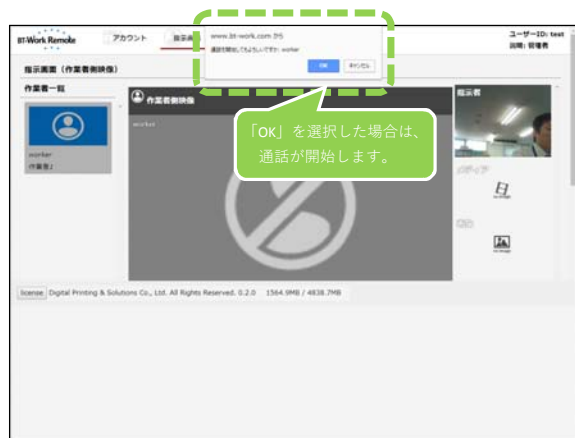
本バージョンについては、最新のFirefoxをご利用ください。

【重要】 新バージョンをご利用前に、

Google Chromeまたは、Firefoxの最新版への更新とキャッシュクリアをお願い致します。

1. 指示者と作業者の接続について

- 1-1) ウェアラブル端末側でログインすると、指示者側へ接続許可メッセージが入り、「OK」を選択すると接続します。



- 1-2) 接続すると作業一覧のユーザーアイコン色が「グレー」→「ブルー」に変更します。



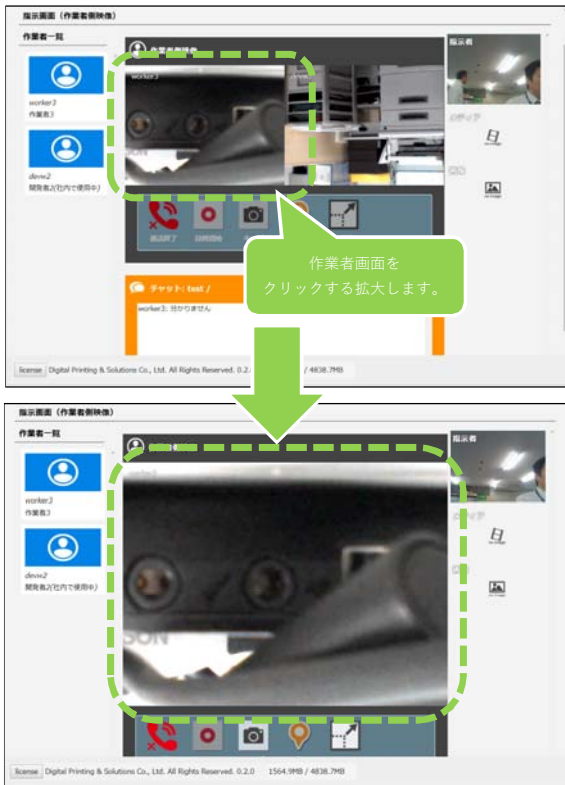
- 1-3) 1-1で接続許可メッセージをキャンセルした場合で、ユーザーアイコンをカーソルでクリックすると接続します。

※ユーザーアイコンは、接続ボタンになります。



2. 複数作業者 接続の場合について

2-1) 分割画像の場合は、カーソルを画面上でクリックすると画面拡大します。



2-2) 通話終了ボタンを押すと、作業者と通話を終了します。

※分割画面表示では、操作パネルは使用できません。



2-3) 現在、動画機能はFirefoxでのみサポートしております。
録画機能をご利用の場合は、Firefoxをご利用ください。

【注意】旧バージョンでは、独自の動画フォーマットを採用していましたが、
新バージョンでは、汎用の動画フォーマット「WebM」を採用しております。
※旧録画データ再生は対応予定。

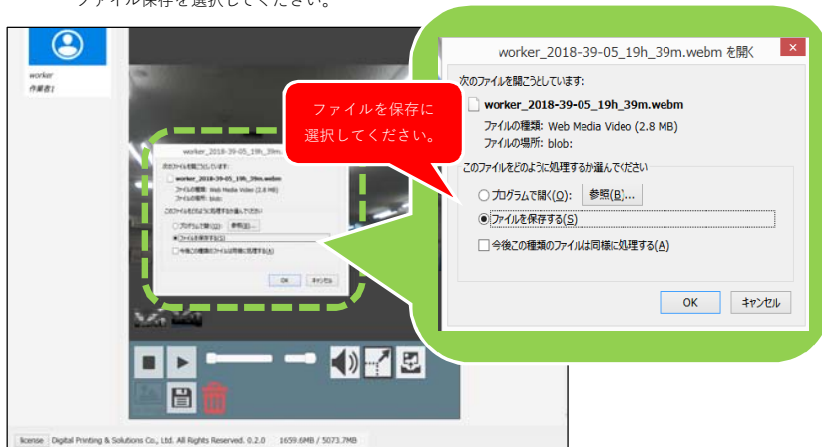
録画手順は下記のようになります。



録画が終了するが下記画面が表示されます。



ダウンロードを選択した際は、下記画面が表示されますので、
ファイル保存を選択してください。

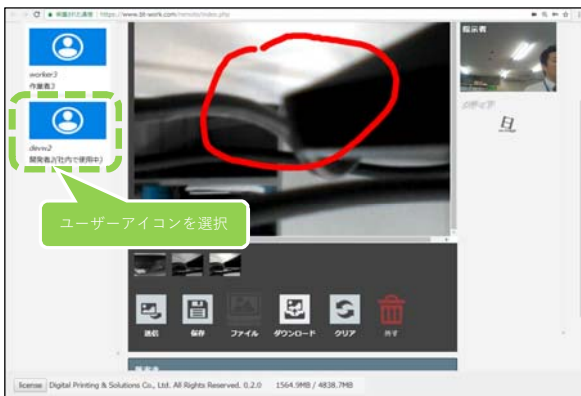


2-4) 作業者の接続が切断した場合は、画面がグレーになります。



3. 作業者Aの画像を、作業者Bに送信する方法について

3-1) キャプチャー画像を送信したいユーザーアイコンを選択する



3-2) 保存した画像を選択する



3-3) 送信ボタンで送信。



4. 環境設定画面 (管理者) の変更について

4-1) 外部TURNサーバーを設定について

指示者と作業者の映像の設定ができます。(下記が初期値)

指示者側映像[4:3](管理者)フレームレート(fps) 30 解像度 幅(px) 320 高さ(px) 240

作業者側映像[16:9](管理者)フレームレート(fps) 16 解像度 幅(px) 1440 高さ(px) 810

※設定を変更した場合は次回ログインから反映されます。

※指示者のフレームレートは30fpsが最小となります。

※作業者の解像度は1920×1080pxが最大となります。

※解像度の幅は指示者は4の倍数、作業者は16の倍数に補正されます。

(注)ご利用される通信速度に対して設定値が大きいと通信が不安定になります。

設定例 (指示者は初期値のまま作業者の値を変更)

平均通信速度 8Mbps 作業者 16fps 1920x1080

平均通信速度 6Mbps 作業者 16fps 1440x810

平均通信速度 4Mbps 作業者 12fps 1280x720

平均通信速度 2Mbps 作業者 12fps 480x270

外部TURNサーバを常に使用 (管理者)

いいえ (初期値) …P2P接続

(P2P接続が確立できない場合は自動的にTURNサーバ経由接続を行う)

はい…常にTURNサーバを経由した疑似P2P接続を行う

※作業者が増えても影響を受けないP2P通信を推奨します



4-2) 自動的に作業者を追加機能の設定について

いいえ (初期値) …作業者側のログイン後、指示者側で接続が選択できます。

はい…作業者側のログインで、自動的に指示者側へ接続されます。



5. BT-Work Remote (ver.3.1.1) の変更点について

5-1) カメラ映像範囲の拡大について

ver.3.1では作業側（スマートグラス）のカメラ映像範囲が拡大されましたが、ver.3.1.1アップデート後は、映像が正しく作業者の目線で表示されます。

